

高等部バスケットボール試合規定(2015)

原則

同年度の（公財）日本バスケットボール協会競技規則及びこの要項に定めるところによるもののほか、代表者による確認事項による。

チーム編成

1. チーム編成は監督 1 名、アシスタントコーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手は制限なしとする。
2. 男女別にチームを編成する。ただし、男子の部に女子が参加することは可とする。

競技方法

3. 試合は、トーナメント方式とする。参加チームが少ない場合には、リーグ戦で行う場合がある。時間に余裕があれば交流戦も行うことができる。
4. 試合時間は、8 分クォーター制とし、ピリオド間のインターヴァルを 2 分、ハーフタイムを 10 分とする。
5. 同点の場合は、3 分間の延長戦を勝敗が決まるまで行う。
6. ベンチは、組み合わせ番号の若いチームがテーブルオフィシャルに向かって右側とする。

競技の服装

7. 出場選手は、ユニフォームやビブス等、番号の付いているものを着用すること。
8. 背番号は、審判とスコアラーにはっきりと分かるようにすること。
9. ユニフォームは、組み合わせ番号の若いチームが淡色を着用すること。
10. ユニフォームやビブスは、濃淡 2 色を用意することが望ましい。

試合球

11. 試合球は（公財）日本バスケットボール協会検定球とし、男子は 7 号球、女子は 6 号球とする。試合球については、体育連盟で用意する。

その他

12. 大会当日の打ち合わせ時において、申し合わせ事項を設けることができる。
13. コート内は、チームベンチエリアに入る者のほか、主催者が認めた者以外は入ることができない。
14. メンバー表は、試合開始の 10 分前にテーブルオフィシャルに 1 部提出すること。